

## 第7回シンポジウム（名古屋）の基本方針について（案）

### 1．開催目的

我が国をはじめ、世界各国の内分泌攪乱化学物質問題への取組状況  
についての情報を共有する

国際的な連携・協調により進めている内分泌攪乱化学物質問題につ  
いて、これからの研究の方向性について議論する

地球規模、かつ身近な問題でもある化学物質への対応について、各  
方面の関係者により多面的な意見交換を行う

### 2．全体運営

環境ホルモン学会との連携

### 3．一般向けプログラム

国民が理解できるレベルとする

会場との意見交換の時間を設ける

可能であれば開催地の地域性を加味する

### 4．専門家向けプログラム

海外の取組

その他

### 5．スタディビジット

名古屋大学生物機能開発用研究センター等

### 6．その他の配慮事項

WHO の専門家会合の開催